



Vol.68

●特集●

「CAP（子どもへの暴力防止）」プログラム

代表挨拶 大森 1～2

大人ワークショップ参加者の感想など

「植物モデルと漱石と」 3

森 俊博

ココロノアリカ vol.40 4

「エネルギー」

水戸南高等学校 定時制同窓会会長 宮田 哲郎

そ育て情報ラジオ番組 5

イクメン講座より 大内清志

よしこの世界一周大冒険シリーズ 6

ピンチはチャンス！ 杉野 美子

絵本の紹介 7

図書館司書ずんちゃん

「じめんのしたはマンモスのくに」

「黄金の夏休み」「えが ない えほん」

子育てコラム 8

「それもいいねが世の中を優しくする」 安野名都美

&まちがいさがし . . . by はっかあめ

水戸こどもの劇場より 9

毎月の活動紹介 参加者募集

その他のお知らせ 10～11

事務所MAP 訪問型病児保育のご案内 広告

発行：認定NPO法人 水戸こどもの劇場

〒310-0912 茨城県水戸市見川2-82-11

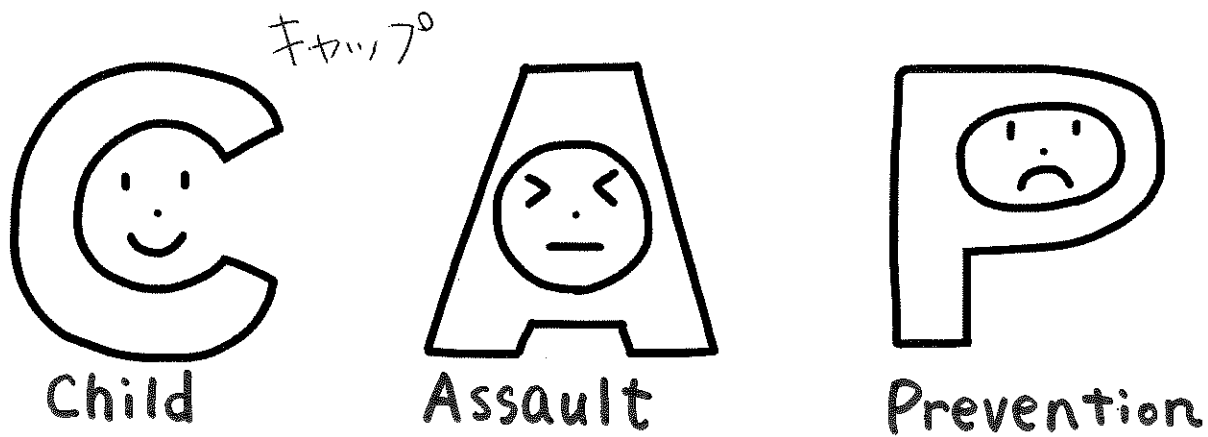
TEL/FAX 029-255-0908

E-mail gekijo310@citrus.ocn.ne.jp

URL <http://mito-kodomo.securesite.jp>

LINE・メルマガも発行しています。





CAP（子どもへの暴力防止）とは…

子どもたちが、いじめ、痴漢、誘拐、性暴力などから自分自身を守るために何ができるかを考えるプログラムです。子どものもつ力を信じ、発揮できるよう働きかけ、すべての子どもがもつ「安心」「自信」「自由」の3つの権利について話し合い、怖がらせることなく楽しい雰囲気の中で暴力の具体的な対処方法を学びます。

全国の幼稚園、保育園、小中学校、特別支援学校、児童養護施設などで実施されており、〈大人ワークショップ〉と〈子どもワークショップ〉があります。

もし暴力にあって3つの権利をとられそうになったら

NO いやと言っていていいよ 友だちといっしょに言ってみよう

GO にげることもできるよ 特別なさけび声をだそう

TELL 相談しよう 自分が困っていて誰かに言うのは相談だよ
言いつけることにはならないよ



随時、実施依頼を受け付けています。費用や時間など、まずはご相談ください。

●ごあいさつ●

今年度から代表になりました大森です。CAP と出会えて、自分が支えられていると感じる瞬間がたくさんあります。プログラムの内容だけでなく、一緒に考える仲間、参加してくれたこども・おとなのみなさんと交わす言葉の数々に勇気づけられ力をもらっています。CAP がみなさんのお守りのようになれば嬉しいです。ぜひワークショップでお会いしましょう。



J-CAPTA（主に東日本のCAPをとりまとめている組織です）の総会が水戸で開催されます！

2025/8/30（土）-31（日）水戸市民会館 大会議室

31（日）のみ一般公開、どなたでも無料で参加できます（要申込み）。

内容は子どもの権利とアドボカシーを中心に、こどもたちの声を聴く時間を設ける予定です。

詳細が決まり次第、劇場ホームページに掲載します、ぜひご参加ください。



＜大人ワークショップ参加者の感想より＞

・一人ひとり育ってきた環境が違うことで受け止め方も様々なので、特にいじめに関しては対応は難しいと改めて思いました。親として子どもにできることは、話を聞くこと、良い悪いをしっかりと伝えていくことかなと思いました。ありがとうございました。

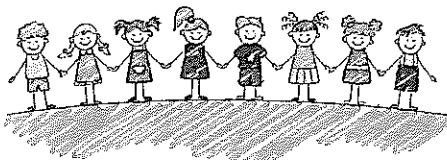
・いじめをやっている側が、次はやられる側になる場合もあるので、子どもや周囲の方とのつながりを大切にして、気軽に相談できる雰囲気をつねに持っている事が大事故を防ぐ1番の方法なのではないかと思いました。ここまでいじめについて時間をかけて考えた事がなかったので、良い機会となりました。

・自分の子どもにも起こり得る“いじめ”について、予防するすべを知る事ができてよかったです。被害者にも加害者にもなる可能性があるので、子どもとの話し合いの機会を持ちたいと思います。子どもに相談される母親になりたいと思います。

★お問い合わせ、お申込みはCAP いばらきまで・・・

子どもはみんな、安心して、自信をもって
自由に生きる権利をもっています。

CAPとは



子どもが自分が大切な存在であることを学び、いじめ、誘拐、性被害などあらゆる暴力から自分を守るための人権教育プログラムです

CAPは子ども達に「安心」「自信」「自由」の権利があることを伝え、人形劇やディスカッション、ロールプレイを交え、ワークショップ（参加・体験）形式で暴力防止のための力をつけます

3歳からのワークショップ

・就学前プログラム ・小学生プログラム ・中高生プログラム ・大人プログラム

まずはお問い合わせください



認定NPO法人 水戸こどもの劇場・CAP いばらき

029-255-0908（平日10時～17時）

<https://mito-kodomo.securesite.jp/wp/>



ホームページ



三十代の頃、村井実の『教育学入門』（講談社学術文庫、1976）を読んで、教育の二つの基本的なモデルを示されてなるほどと思ったことがあった。その二つというのが、「粘土モデル」と「植物モデル」というものである。前者は「いい子」という木型に粘土を押し込んで「いい子」を量産するのが教育だという考え方であった。つまり管理主義教育というものである。授業を妨害する生徒や学習意欲のない生徒に対して、校則を厳しくしたり、それを守れない生徒を停学や退学処分にしたりするなど、校内の秩序を乱す生徒を懲らしめる方向で指導するというのがこの「粘土モデル」であった。

しかし、真面目な「いい子」を授業を妨害する生徒などから守るためと建前では言うが、この「いい子」とは「教員にとって都合のいい子」でもあった。「いい子」なら、教員が苦勞しないで済むのである。これは、学校だけでなく家庭でも同じであろう。子どもが非行に走ったり、不登校や引きこもり状態になったりしたら親は困るだろう。「いい子」なら育てるのが楽なのである。手間がかからないからだ。

それに対して後者の「植物モデル」は、子どもはそれぞれ違った種を持つ植物だという前提で教育を考えるというものだった。つまり教育とは、水をやり、光を当てるだけで植物が育つように子どもを育てればいいのだというのである。いや、育てると言うより自然に育つというのだ。たしかに、ほとんど親に苦勞させないで育てしまう子どももいる。しかし、そういう事例と比較してしまうと子育てや指導で苦勞している親も教員もその苦勞が倍増し、言うことを聞かない子どもや生徒を憎みはじめるのだ。

植物モデルは理想的で思わず納得してしまうが、実際にそれを実践しようとする余程の心の広い人間でないと務まらない。人生八十年、そのうちの十年ぐらい遠回りしたって大勢に変わりはないなどと言われたって、そんなに暢気にしてはいられない。どうしたって他の家庭や他の子どもと比較してしまうのだ。教育や子育てには即効性が求められる。それ程、長期的展望に立つのは難しいのだ。植物モデルは学者が机上で考えた理論上の話で、理想的ではあるが現実的ではないと言いたくなるほど、子育てとは事ほどさように大変なのである。

閑話休題。仕事を辞めて平日の昼日中、あちこち徘徊しているといろいろなものに出会う。先日は近所のお寺の桜を散歩ついでに見に行ったが、途中の道端にオオイヌノフグリやホトケノザ、スマレなどが群生していたのを発見した。車に乗っていたら気づきもしなかっただろう。しばししゃがみ込んで見入ってしまった。それぞれの花を咲かせている姿はけなげでありかわいらしかった。桜が超エリートの「いい子」なら、この雑草たちは見過ごされた子どもたち

かもしれない。「雑草」と言われ、名前さえ忘れ去られた存在なのだ。

漱石の俳句に「葦ほどな小さき人に生まれたし」というものがある。これは漱石三十歳、第五高等学校の教員になった頃の作品である。スマレぐらいの小さい人に生まれるとはいったいどういうことか。

まだ帝国大学は東京に一つしかない時代、そこを卒業し大学院にまで行った夏目金之助は、結局愛媛県尋常中学校の英語教師になった。帝大卒の同級生たちは外国に留学したり、高級官僚になったり、教員になった者でも、高等学校の教員や校長になるようなエリートたちである。それなのに、金之助は地方の中学校の教員になった。松山では帝大出身の教員が来たというので、囑託ながら校長より高給を提示したとは言え、この就職に関しては何か腑に落ちないものがある。中学校の教員は高等師範学校出か専門学校出身者がほとんどであり、帝大卒などめったにいなかった。同窓の何人かから高等学校の口も紹介してもらっていたのに、わざわざ四国の中学校を選ぶとは、何か金之助君いじけていないだろうか。

たしかに、就活が下手だった（人に頼るのが嫌だというプライド高い人間だった）。直前に失恋した。などいろいろと原因はあっただろう。だから、自暴自棄的な就職だったに違いなく、そのせいか未練もなく一年で松山を後にして次に熊本に移った。そして前述した俳句を作ったのだ。

傘張りで糊口を凌ぐ武士のような、やたらプライドの高い生きづらい人だったようだ。そんな自分を皮肉ったような俳句にも見える。自分は立派な松の木か桜の木ではないかと思っていたのが、ただの雑草だったと知って、スマレぐらい謙虚な人に生まれ変わりたいというのかもしれない。同じ頃金之助は「木瓜（ボケ）咲くや漱石拙を守るべく」という句も作っている。ボケの語源や性質を知らないのでもなんとも言えないが、「拙を守る」というのは、生きづらい自分でやっていこうという諦念にも読める。

この頃はまだ金之助は自分が将来小説家になるなどとは考えてもいなかった。生まれて直ぐに里子に出され、一旦実家に戻されたがまたすぐ養子に出され、夏目金之助は塩原金之助になった。そして夏目籍に戻されたのはやっと二十歳過ぎだった。

同じ種でも平地の真ん中に育つのと、山奥の日陰の急斜面に育つのでは姿形が違って来るだろう。その本人の持っている種も、生育環境でその種本来の実力が出せないこともある。また、逆にユニークな植物になることもある。

金之助はいったいどのような種を持っていた、それはどのように育ったのだろうか。金之助は慶応3年生まれであるから、明治時代という日本国の近代黎明期とともに生きた。若者たちが日本を動かしていた時代である。金之助も大いなる志を持っていたに違いない。しかし、彼の人生は同級生たちに比べると挫折や迷いが多い。しかし、金之助は回り道をしながらも、最後には小説家漱石になった。



エネルギーとは物体や現象が持つさまざまな動力のことを意味し、それは人間にも大きくあてはまるものです。今回はその中の『気力・体力』というエネルギーの観点で掘り下げてみたいと思います。この気力・体力には個人差もあれば、年齢によっても変わります。自分はこのくらいですぐ疲れてしまうのに、なんであの人はあんなに動けるんだろう。子どもや若者はちょっと寝ただけであつという間に回復して、どこからそんなパワーが湧いてくるんだろう。そんな風に感じる人も少なくはないのではないのでしょうか。私たちは自分自身が今もっている個人個人のスペックとして、自分なりのエネルギーを、そしてそのエネルギーを貯めておける器をもっています。これが動力源となって日常の様々な行動を起こすことができているわけです。疲れたなあ、という時はこのエネルギーが減ってきた状態。それを寝たり食べたりストレス解消をしたりといった形で補給しながら、また次の行動へと備えているわけです。

さて、ひとくちに気力・体力という仕組みで人間のエネルギーを考えた時に、仕組みが同じなら自分と同じことが他の人もできるだろう。または逆に他の人と同じことが自分にもできるだろう。そんな印象になってしまうことがあります。あとは、自分はこのくらいの事は簡単にできるから、他の人もそんなに労力をかけずにできるだろう、みたいなこともそうですね。ついつい人間心理の中では、自分と他人を同一の生物だから中身も同一のものだろう、として認識してしまうところがあつたりします。しかしこれは正しい認識とは言えません。なぜならエネルギーの器は人それぞれ大きさが違うからです。さらに言えば、一つの行動に対してエネルギーを消費する消費量や、回復させられる量も人によって違います。同じ行動のようでもその実態は個々人のスペックを基にした違った質によって処理されているわけです。

こうした形の一つの例えとして、ゲームの中ではよくHP(ヒットポイント)とかMP(マジックポイント)といったように数値化して表されていることが多いです。仮にこれを人間に当てはめて、HPが体力・気力だとして考えてみましょう。走るとHPを消費します。100m走るのに、走るのが得意な人は1しか消費しません。一方走るのが苦手な人は5消費します。これが『消費量の差』です。また、運動が得意な若者はこのHPを最大200持っています。一方、あまり運動が得意でない高齢の方は最大50しかありません。

これが『エネルギーの器』の差です。といったように、数値化してみると人間の個人差がより分かりやすくなると思います。日常の中でこうしたエネルギーの器や消費について意識することはあまり多くないかもしれませんが、しかしそういう視点で見ると『自分と他人との違い』はより認識しやすくなります。

私の場合、自分が発達障害という特性を持っていることによって、このエネルギーの器に対する認識や、エネルギーの消費量・回復量が大きく歪になっている部分があります。例えば『疲れたなあ』という感覚の認知が苦手なので、本当に動けなくなるまでエネルギーを使い切ってしまうとか、普通の人が難くこなすような行動に苦手が大きく、そこで多大なエネルギーを消費してしまうことによって、通常の日常生活を送ることが難しい部分があります。ただ、難しいながらも自己管理を自分自身ができるようにしなければ、自分の存在は身近な誰かの重荷になってしまい、自立した生活を送ることができません。そのため最近では自らのエネルギーを数値化することによって、日々のコンディションを客観的に捉えられるよう工夫しながら取り組んでいます。朝起きた時のエネルギーはこのくらい。仕事で使ったエネルギーはこのくらい。家庭で使ったエネルギーはこのくらい。寝て回復させられるのはこのくらい。といった形で、簡易なものではありますが、日々のエネルギーの消費量・回復量・残量を意識しています。もちろん意識できているからと言って、全てがうまく回るわけではありません。障害特性はなくならないものなので、その意識さえ忘れてしまうこともあれば、意識できていても外の世界からの差し込みによって、自分が思っていた以上にエネルギーを消費してしまい、次の日に影響が出ることもあります。しかし、やらないよりは遥かにマシになりました。今日のコンディションを認知することで、消費量を多少コントロールできるようになりましたし、調子が悪い時でもその要因が掴みやすくなり、そこから立て直すことがやりやすくなりました。どうしても他の人との違いを認識せざるを得ないスペックだからこそ、そういう認知にたどり着けて良かったと思いますし、これは障害を持たない人にも当てはまる方法だと感じています。

なんだか自分は他の人より疲れやすいなあ、とか、なかなか回復が思うようにいかないなあ、という場合には、こうした視点で見るとその要因が掴めてくるかもしれません。必要があればお試しください。

私たちが生きる世界には同じもののようでいて、まったく違うものもたくさんあるなあ、と感じます。私は歴代数匹の猫と暮らしましたが、みんな性格が違って面白いです。そんな違いを楽しめるままにいたいなあ(笑)

皆さんの周りで仕事してる時と家にいる時で性格っていうか人が変わっちゃう人いませんか。

会社ではテキパキ支持を出しながら仕事をしてるのに、家ではソファでテレビを見て全く動かないとか。

往々にしてうちの中の顔と外の顔は違うものですが、小さい子供でもそれはあるんです。保育園や幼稚園にいる時の様子はママパパはほとんど見られないわけで、心配になったりしますよね。家で乱暴に暴れていて保育園で他の子を叩いたりしてないか、反対にいつもおとなしくしているので友達ができないでさみしい思いをしているんじゃないか。色々想像しちゃいます。

でも、あんまり心配はいらないことが多いんです。子どもは子どもで、その環境でのやり方が身につくので家とは違う一面を持っているんです。

カリスマ保育士として有名な「てい先生」は、「幼いときからうまく集団生活ができることは、そんなに重要ではないと感じています。」と言っています。親御さんとしては、「集団生活ができずに、先生たちや友だちに迷惑をかける子どもにはなってほしくない」という思いがあるのでしょうか。でも、保育士たちは、子どもに対応するプロフェッショナルです。多少自分勝手に集団生活になじめないような子に対しても、うまく対応するすべはいくらでももっていますから、安心してお子さんを預けてほしいと思います。

てい先生としては就学前の幼い子どもが、「みんながやるから、僕もこれをやる」というふうに考えすぎることのほうが心配なんだそうです。むしろ、「みんなはこれをやっているけど、僕は違うことをやりたいんだ！」なんて思う子のほうが、将来はすごい人間になるかもしれないよ。

それでも、保育園や幼稚園でどんな様子なのか気になりますよね。子どもが家に帰った後「今日、なにやったの？」とか聞いてみたりもしますが、「わかんない」「いろいろ」「わすれた」くらいしか返ってこなかったりします。うちの子たちはこんな感じの答えしか返ってきませんでした。

しかし、この「何をしたの？」のような質問では子どもはうまく答えられないことの方が多いんです。なぜかというと、子どもにとっては質問されている内容が広すぎるからなんですね。子どもから情報を引き出そうとするためには、具体的に質問しましょう。

そもそも、質問するからには親には聞きたいことがあるはず。それら聞きたいことの要点を絞って細かく聞くのです。「今日はなにをして遊んだの？」ではまだ広いですね。「今日はブロックで遊んだ？」「おままごとした？」というふうに具体的に聞くべきです。子ども

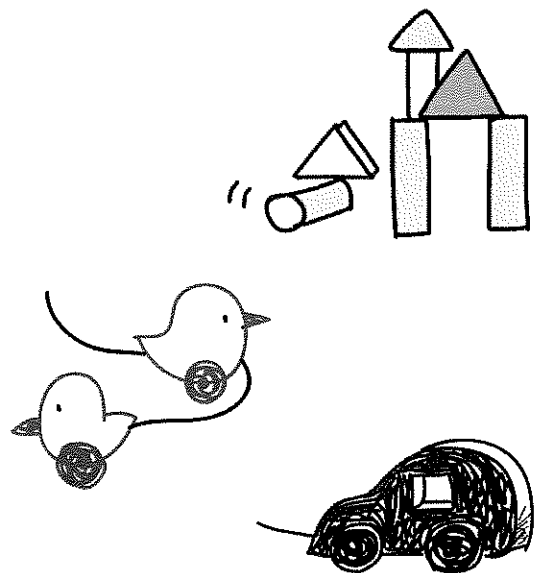
が「おままごとしたよ」と答えたら、「おままごとでどんなことをしたの？」ではなく「お料理したの？」というふうに聞くという具合です。要は、子どもが「イエス」「ノー」でぱっと答えられる質問をするのです。そうすれば、親からしても、子どもの園生活の自分には見えない部分も具体的にイメージすることができるようになると思います。

あと、先生に聞くのもありますよ。私も保育士として保育園で子どもたちと接していても家の様子はわかりませんよね。どんな様子なのかなって気になりますし、保育をする上でもいろんな情報があつた方が変化に気付きやすいんです。

子どもの調子を見るのに普段との違いって重要なんですよね。保育園では連絡帳システムを運用しているのでスマホから書けるんですが、びっちり書いてくれる保護者も居れば「元気です」っていう方もいますね。自分の子どもが保育園の時の連絡帳には体温と「お願いします」しか書いてませんでしたがね。連絡帳に書いてある情報は結構役に立ちます。

この間も、朝からどうも元気がない子がいたんですが、連絡帳に「朝 4 時前に起きてしまってそのまま寝てません」って書いてあつて、これは眠いだけかもってなつて、布団しいて軽く寝たら元気になったとか、薬を飲んでいるせいで便の様子がいつもと違う時など、連絡もらつてなかったら要観察になりますからね。

幼稚園保育園と家庭は連絡とつた方がいいです。ママパパも先生も園の様子・家庭の様子が分かつてると子どもと接しやすくなりますよ。



ピンチはチャンス！

杉野美子

2025 年 4 月 8 日、信じられないニュースが飛び込んできました。

ANA が「世界一周特典航空券」の発券を、同年 6 月 23 日で終了すると発表したのです。目の前が真っ白になりました。なぜなら、私はこれまで6回の世界一周旅行をすべて、この特典航空券を使って実現してきたからです。特に 2 回目以降は、マイルを使って“0 円”でファーストクラスに乗ったこともありました。まさに夢のような体験でした。

では、「世界一周特典航空券」とは何だったのでしょうか？

世界一周特典航空券：マイル（ポイント）を使って発券する世界一周航空券のこと

世界一周航空券：現金で購入するタイプの周遊券。通常より大幅に安く半額以下や3分の1の値段で買える航空券です。

この特典が終了するということは、「0 円で世界一周」という、私が築いてきたブランドや仕事の柱を失うことでもあります。「もしかして、この仕事も終わるのでは…？」という不安がよぎりました。

しかし、そんなとき、ある友人からの言葉に救われました。「航空券がなくなるのはあなたの責任じゃない。誰にも謝る必要なんてないよ。」その言葉に涙が出ました。同時に、私を信頼してくれる卒業生や在校生からも、不安や質問の声が届きました。「このままじゃいけない。私は専門家として発信しなければ」そう思い、夕方には LIVE 配信を決行しました。

毎週月曜日に配信を続けて 5 年。私は、しゃべりながら考えが整理されていくタイプです。話すことで、自分の中に灯りがともっていきました。

「たしかに、あの特典航空券は“おかしいくらい”お得だった。なくなるのは、経済の流れから見ても仕方のないことかもしれない。」そう納得しながら、こう続けました。

「でも、世界一周航空券そのものは、まだ残っている。現金で買うにしても、今なら半額以下で行ける周遊券です。これがあるうちに、行きましょう！」すると、その LIVE をきっかけに、お問い合わせが一気に増えたのです。「マイルがあるので、急いで特典航空券を取りたいです！」

私のもとには、4 件の「特典航空券発券サポート」と、2 件の「有償航空券購入サポート」の依頼が届きました。みなさんに本当に喜ばれました。

そして私は、改めて気づいたのです。**「諦めたら、そこで試合終了」**だと。

体育会系テニス部時代、団体戦で声を枯らして応援したあの熱さを思い出しました。自分の経験が誰かの役に立つ。その「ありがとう」が報酬として返ってくる——これほど幸せな働き方があるでしょうか？

今回の一件は、私にとって大きな転機になりました。「ピンチはチャンス」。その言葉を、私は今、実感しています。ちょうど昨年からはじめたクルーズ旅行の紹介事業も、少しずつ軌道に乗り始めました。「バルセロナまでマイルで 0 円、そこから地中海クルーズへ」「シンガポールまでマイルで 0 円、そこからディズニークルーズへ」新しい楽しみの提案も、できるようになってきました。

起業して 5 年目。ここでの軌道修正は、むしろ「次のステージへのステップアップ」なのかもしれません。一つ手放すことで、新たな可能性が生まれる——それを私は身をもって体験しています。

子育てに忙しく、先が見えなくなることもあると思います。でも、そんな時こそ「ピンチはチャンス」と捉えてみてください。

あなたの体験がだれかの役に立つ日が来ます。

一度きりの人生。

大いに楽しみましょう。

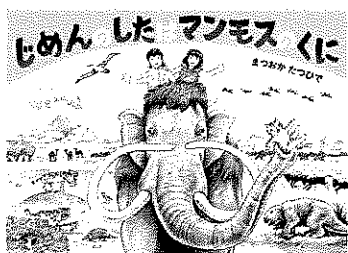


杉野美子（世界のよしこ）

大人の世界一周アカデミー校長 445life.com

●絵本の紹介●

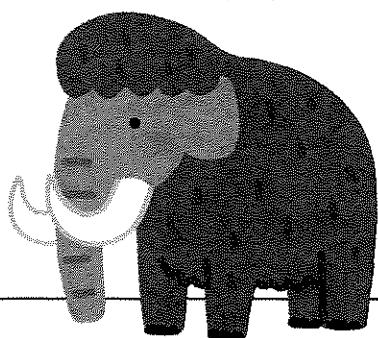
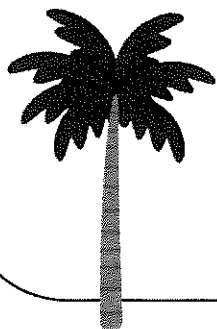
「図書館司書」ずんちゃん



「じめんのしたはマンモスのくに」

まつおかたつひで
／作・絵
出版：童心社

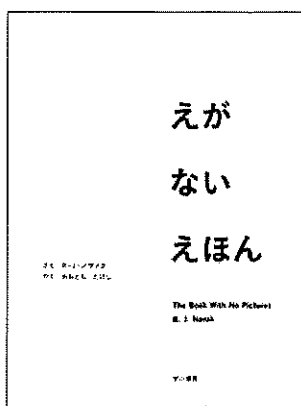
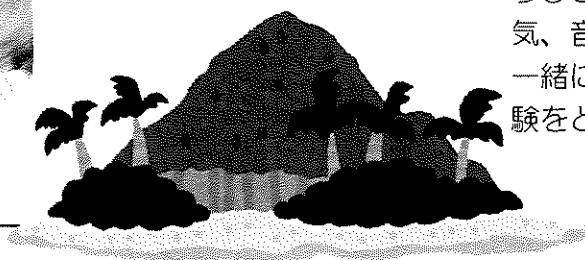
「じめんのしたへもぐっていくと、そこはなんと、マンモスのいるせかい」だいすけは地面の下からきた男の子イカルの案内でなんと！1万5千年前のアメリカ大陸を訪れます。そこには今ではもう出会えない絶滅した動物たちがたくさんいました。人間は、動物たちは、どんな生活をしていたのでしょうか。私たちが今も住んでいる地球はどんな様子だったのでしょうか。今年の夏は古代ヘタイムスリップ♪



「黄金の夏休み」

最上一平／作
伊藤秀男／絵
出版：文溪堂

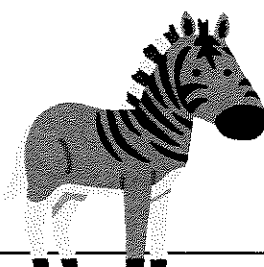
ひと昔前の日本が舞台・・・夏休み「ぼく」は山間の小さな村に行き、いとこたちにくっついて山の中で遊び倒します。優しいだけではない山もいとこと一緒なら平気です。「ぼく」が豊かな自然の中で大好きな人たちと味わうひとときの夏。絵本の中から山の空気、音、匂いを感じられます。少年と一緒に輝かしい、忘れられない夏の体験をどうぞ！



「えが ない えほん」

B・J・ノヴァク／作
おおともたけし／訳
出版：早川書房

読み聞かせにぴったりなこちらの一冊。え？絵がないのに、面白いの？と思うかもしれませんが、こどもが楽しんでくれること間違いなしです!! ただし！大人は勇気をためられる一冊となるでしょう…気軽に手を出したら後悔しちゃうかも!?こどもたちとの楽しい読み聞かせタイムをお過ごしください。



●子育てコラム●「それもいいね」が、世の中を優しくする 安野名都美



Eテレ新番組「The Wakey Show」。2人の息子と私ですっかりハマって、毎朝観ています。

番組のテーマ曲は、今大人気のこっちのけんとさんが歌ってるんです！曲名が「それもいいね」。明るく元気になるメロディーに、素敵な歌詞。特に、サビの歌詞にある「違っていても それもいいね♪」・・・これを聞いたとき、私の頭に浮かんだエピソードが2つありました。

ひとつめは、人と違うことで、仲間外れになったり、いじめられたりしたこと。小さい頃の私は、男みtainな体格で、髪の毛は外国人のような癖っ毛。よく仲間外れにあっていたんです。「違っていても、それがいいね」というよりは、みんなと同じが良しとされていた、一昔前の話。時代だったとはいえ、今でも、思い出すと胸がチクッとします。

もうひとつは、小学校教諭をしていた、つい数年前のエピソード。

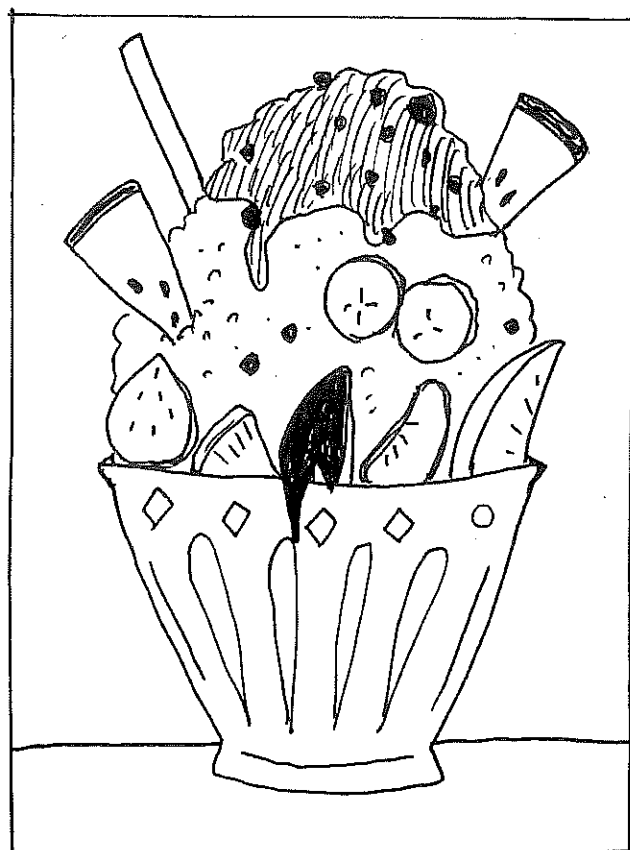
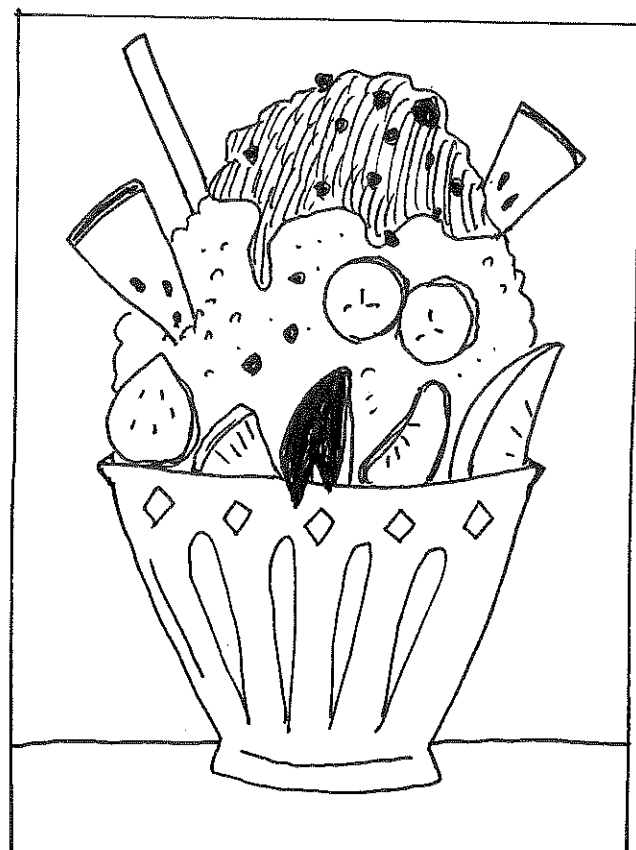
「それもいいね」って言葉を使っていたんです。教室に子どもが30人いれば、30通りの意見が出てきます。それこそみんな違う。ややもすれば、「僕が正しい」「あなたが間違ってる」なんてケンカになりそうな時だってあります。「違い」は「間違い」じゃない。だから「それもいいね！」という言葉、意識して使っていました。「違い」は「間違い」じゃないから、戦わなくていい。私の意見と、あなたの意見は違うんだね。繰り返し言い続けることで、クラスの雰囲気はだんだん「それもいいね」になっていきます。お互いに認め合えます。優しくなります。

こっちのけんとさんのおかげで、日本中に「それもいいね」のマインドが広まって、もっと優しい社会になったらいいな。毎朝そんなことを思って、子どもたちとテレビの前に座っています。

まちがいさがし

10こあるよ！

by はがみめ



※これは1番うしろのページです

毎月の活動（その他 文化創造体験活動、自主活動なども開催しています）

*変更や中止になる場合がありますのでお問い合わせ下さい。ホームページをご覧ください。

おもちゃ貸し出し エルマークラフ 対象：幼児の親子 【申込制】 毎週水曜日、第1・3金曜日 利用無料 水戸こどもの劇場事務所（各回1～2組限定） ①11：00～11：45②12：00～12：45③13：00～13：45 *おもちゃや本の貸し出しあり 貸出料 会員無料(要登録3千円、会員外1回500円) ○お申し込み ホームページから またはお電話で 事務局 029-255-0908	多世代交流 たまり場「はやま庵」 毎週月曜日 10：00～12：30 利用無料 水戸市老人福祉センター葉山荘内和室 ○お問い合わせ 葉山荘 029-243-5508 ゆる～いヨガの会 毎月1回 対象：大人 硬くても大丈夫！参加費：会員550円、非会員1100円 水戸市福祉ボランティア会館（ミオス2F） 詳しくはホームページからお問合せください。
ガレッジセール 【申込制】 月1回程度 主に火曜日&時々土日 11時～14時 水戸こどもの劇場事務所隣 トレーラーハウス 子ども服や雑貨日用品などをご覧ください。 *日程・予約はホームページまたはお問合せください。	ガフの会 毎月読み聞かせ会をしています。 東部図書館 2F 第1・5土曜日 14時～14時半 見和図書館 第3土曜日 14時～14時半 参加費：無料
個性ある子育てサロンcomodo（コモド） 対象：大人 月2回程度 10時～12時 発達が気になる、HSC等、子育ての悩みを話す会 水戸市福祉ボランティア会館（ミオス2F） ○お問い合わせ 事務局 029-255-0908	みとびよ音楽隊♪ ファミリープラスバンド 練習は月5回程度9時半～12時(対象：大人 子連れOK)楽器の演奏を楽しんでいます。&依頼演奏あり 参加費：要活動会員登録（年3千円） 入会金1000円・毎回200円 *練習場所等についてはお問い合わせください。
多胎児サークルかるかも 双子ちゃん三つ子ちゃんを持つ親子のサロン 月1回金曜日 10時～12時 参加無料 水戸市福祉ボランティア会館（ミオス2F） ○お問い合わせ 事務局 029-255-0908	ウクレレ&ギターサークル♪「ピコ」 対象：大人 毎月1回 10時半～13時半（子連れOK） 場所はHPでご確認下さい。 ゆる～くウクレレやギターを楽しむ会です！ 参加費：会員無料、会員外1回300円 *気軽にお問い合わせください。
こどもの居場所 ポルタ 【申込制】 第3の居場所～自分らしく安心して過ごせる～ 場所が変わりました！ （2025.7月～変更）日時：月・火・木曜（祝日・年末年始・お盆休み除く）9：00～17：00 入退室自由 場所：水戸こどもの劇場別館（水戸市見川2-81-7 C棟）対象：小学生～中学生のお子さん、親子、大人 参加費：1回1000円＋年間諸経費・保険料5000円／年（体験2回無料） ○お問い合わせ・お申込み 水戸こどもの劇場HP、又は事務局まで 電話 029-255-0908	
水戸市子育てひろば ぽかぽかつどいの広場（水戸市受託事業） 毎週火・水・木・金・土10：30～15：30（日・月・祝日閉館） 場所：水戸市福祉ボランティア会館（ミオス2F） 未就学児の親子を対象に、交流の場を提供しています。 参加費：無料 毎月講座開催中（講座のみ予約制） ○お問い合わせ ぽかぽかつどいの広場 電話 090-8348-5375 まで 0歳児の日 1歳児の日 育児相談の日 あります 	
moso カフェ 対象：大人 不定期 10時半～14時 ウクレレなんかも♪ 事務所となりトレーラーハウスにて ゆったりゆったり自由に過ごすゆる～い会です。 手作りのお昼ご飯やバザー品もあります。	遠足くらぶ 対象：子ども～大人 【申込制】 複数家族で季節ごとに山歩き、釣り、サイクリング、 果物狩りなど、いろんなことを体験しています。 参加費：会員無料、会員外1回500円（その他実費） 詳しくはホームページからお問合せください。
室内ゲームの会「On the table」 対象：小1～大人 毎月1回、土曜日曜祝日（不定期）10時～15時 水戸こどもの劇場事務所で、電気のいらないゲーム、 カードゲームやボードゲームで楽しく遊びます。 参加費：無料 出入り自由	ほんと！HOT！スクウェア ファミリー情報番組 毎週土曜日15時～16時 毎週火曜日（再） スタッフはみんなお父さんお母さん、生活の中で気づいた疑問、得た情報を放送中です！ ラジオFMばるるん 76.2MHz 放送中！

●訪問型病児保育“ぷちぷり”のご案内●

対象：水戸市居住の生後6ヶ月～小学生までのお子さん

実施場所：水戸市内の利用する児童の自宅

利用時間：原則として8時～20時まで

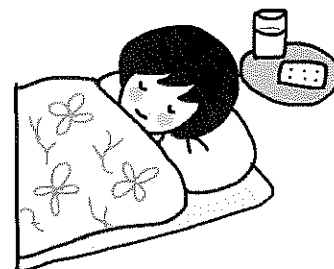


水戸市受託事業として水戸こどもの劇場が実施しています。

病気のお子さんを、研修を受けたスタッフが登録のあったご家庭に伺って見守ります。

事前登録、医師連絡票が必要です。

その他詳細は、水戸こどもの劇場ホームページをご覧ください。



*登録会を開催しています。(要予約)

(お問合せ) TEL029-255-0908

会員募集中！

入会は、子どもから大人まで。

正会員 入会金 500円

月会費 1,000円

活動会員 年会費 3,000円

ボランティア登録会員

(大人のみ) 学生無料

年会費 1,000円

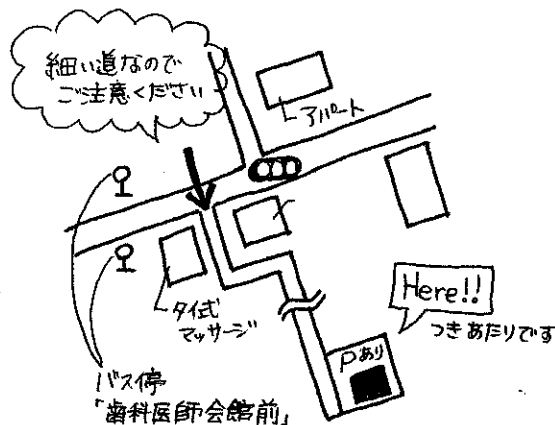
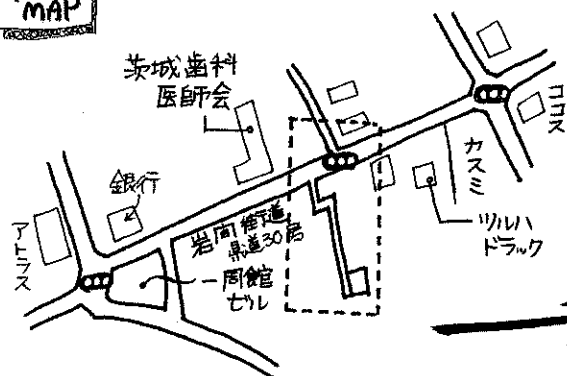
賛助会員 一口 5,000円～

*賛助会費は寄附扱いになります。

<賛助会員の皆さん>

水戸吉沢小児科クリニック様、河和田幼稚園様、サンライフ・サンフーズ様、モダンデンタル中庭歯科医院様、乳がん仲間の小さなおしゃべり会 momo 様、水戸産業医事務所様、雨宮則子様、岩田みなみ様、内桶純子様、加藤智明様、河原井忠男様、杉野美子様、柳橋剛様、田中光彦様、中根一昭様、野口祥子様、植木剛様、森田直幹様、森田大輔様、岩熊玲央奈様、新妻俊英様、西連寺悠斗様、根本麻貴子様、仲根泰子様、久下沼洋子様、桜井博司様、野村眞実様、野村玲子様

(順不同・6月末現在)



- カスミ側から1つ目の信号を左折です。
- 駐車場あります(台数に限りあります)

<住所：水戸市見川2-82-11>

◆寄附のお願い◆

私たちの活動は、会員の会費や助成金、行政からの委託などの事業収入、ボランティアスタッフの奉仕によって実施されています。

全ての子どもたちが尊重され、この地に生まれてよかったと思える環境を私たち大人が創ることが豊かな未来を育てると信じています。未来を育てる活動をご支援ください！

認定NPO法人として多様な活動を支えるために1人3,000円～、年間100名以上の寄附者を募集しています！ご協力をお願いいたします。

認定NPO法人への寄附は、確定申告をすると税金の還付が受けられます。
ぜひ応援よろしくお願いいたします。

<お振込先>

- ・郵便振替 00300-8-1833 水戸こどもの劇場
- ・常陽銀行 見和支店 普通 1261264



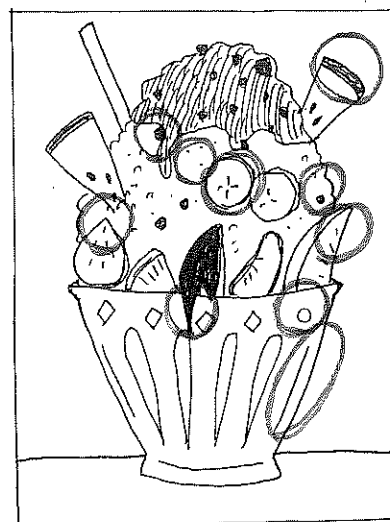
毎月ガレッジセール開催中！

月に1～2回程度

水戸こどもの劇場とナリトレーハウスにて
開催しています！(古着、雑貨など)

HP、インスタなどで
ご確認下さい！

ナリトレーハウスのナリトレー



<広告>

広告は随時募集しています



まるごとカフェ

平日11:00～16:00(土日祝休み)

- ・お弁当イートイン(カフェで食べられます)
- ・ユーアイ子育て支援センターのすぐとなり
- ・ユーアイほいくえんのすぐとなり
- ・平日14時からフードロスタイムでお弁当100円！
(売り切れ次第終了します)



社会福祉法人ユーアイ村 | ユーアイキッチン
水戸市吉沼町1429-12 電話029-212-3775

中古車購入 衝撃のシステム

- 毎週10万台以上のオークション出品車両から、お気に入りのクルマをお選びいただけます。
- オークション出品車両を直接買い付け、お喜様にお届けしますので、**中間マージンの大幅カット**によりとにかく安い！
- 出品票・評価点オープンで厳格な品質チェックにより、安心してクルマをお選びいただけます。
- 1年間無料ロードサービス付き

お気軽に遊びに来てください。スタッフ一同、心よりお待ちしております。

お問い合わせはフリーダイヤル 0120-977-980
中古車情報館 スーパーオークション水戸河和田店
水戸市河和田町8055-14
営業時間 10:00～20:00 定休日 月曜



吉田石油

50号バイパス・岩間街道交差点内

●編集後記●

- ・(H) 無理をしない、をモットーに活動していますが、お願いされるとついつい予定に入れてしまいます。なので、少しでも時間が出来たら涼しい所でごろごろするようにして体力維持という言い訳でごろごろ・・・と夏を乗り切ります。健康が第一ですから、みなさん自分を大切にしましょうね～
- ・(N) 今年の夏は暑すぎて、すでに暑さにまいりそうですが、食べるのが1番！夏野菜たっぷりのサラダ、それを乗せたうどんやパスタ、いろんなドレッシングをかけて食べます。酢と砂糖と塩少しで漬けた玉ねぎマリネにもオススメですよ～